

第97回戦跡ウォーキング友ヶ島コース

戦前の砲台群にタイムスリップ

○とき 2021年10月3日(日) 南海難波駅午前8時30分、または加太港10:50集合(11:00出航)
大阪からは南海電車・難波駅発の下の電車を参照。車の方は友ヶ島汽船のりば駐車場あり(700円)

●交通案内(往復交通費 4,140円)

南海電車・難波(8:45発・特急サザン7号・和歌山行)→和歌山(9:43着・9:55発 加太行)→加太駅(10:19着)→徒歩で加太港へ(徒歩約15分) 友ヶ島汽船11:00発(約20分)→友ヶ島着

○ところ 和歌山県・友ヶ島(雨天でも実施)

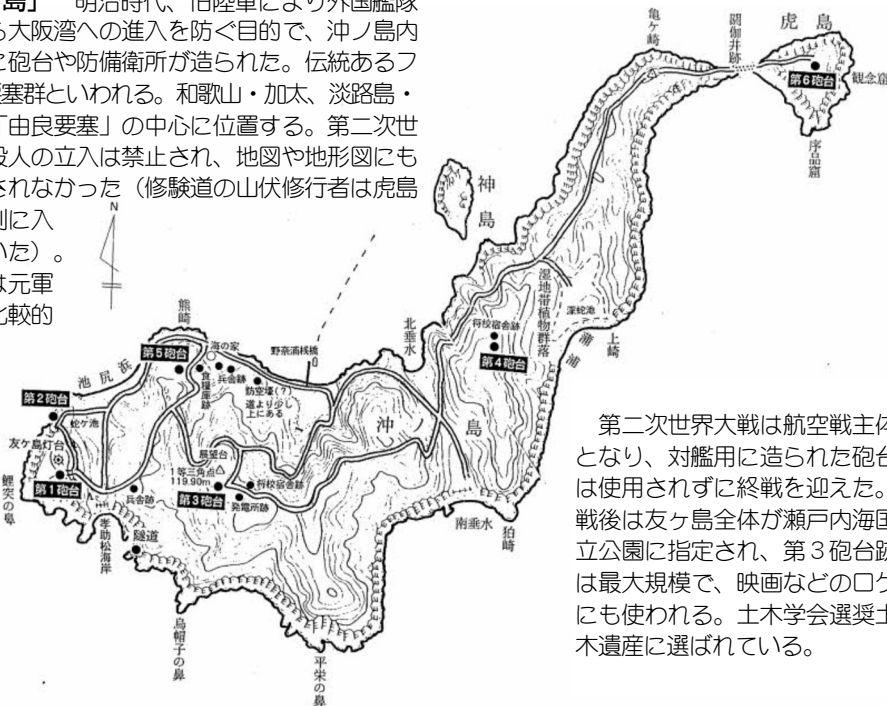
○参加費 お一人 500円(資料代)別に交通費・昼食代(弁当持参)など自己負担

○案内/日本機関紙協会大阪府本部

●おもなコース(予定)

野奈浦棧橋→食糧庫跡→第5砲台跡→第2砲台跡→第1砲台跡→旧海軍聴音所跡→第3砲台跡→発電所跡→第4砲台跡→深蛇池→虎島(渡れない可能性あり)→野奈浦棧橋→友ヶ島汽船(16:30発)

●解説「友ヶ島」 明治時代、旧陸軍により外国艦隊の紀淡海峡から大阪湾への進入を防ぐ目的で、沖ノ島内5箇所と虎島に砲台や防備衛所が造られた。伝統あるフランス様式の要塞群といわれる。和歌山・加太、淡路島・由良に連なる「由良要塞」の中心に位置する。第二次世界大戦まで一般人の立入は禁止され、地図や地形図にも白塗りで記載されなかった(修験道の山伏修行者は虎島に入るため特別に入島を許されていた)。島内の遊歩道は元軍用道路のため比較的道幅が広い。



戦前さながらの姿を見せる第3砲台跡



潜水艦のスクリーニングを24時間体制で警戒した旧海軍聴音所

第二次世界大戦は航空戦主体となり、対艦用に造られた砲台は使用されずに終戦を迎えた。戦後は友ヶ島全体が瀬戸内海国立公園に指定され、第3砲台跡は最大規模で、映画などのロケにも使われる。土木学会選奨土木遺産に選ばれている。



戦後米軍が破壊した第2砲台跡

◆お申し込み、お問い合わせ先/日本機関紙協会大阪府本部 〒553-0006大阪市福島区吉野3-2-35

TEL06-6465-1201 FAX06-6465-1205 E-mail:kikanshi@nike.eonet.ne.jp

・当日連絡先090-9864-6558(西岡)または090-7353-6447(坂手)

※資料作成の都合上、参加人数把握のため事前にご参加お知らせください。雨天でも実施します。

共催/健康ハイキングウサギと亀・一般社団法人大阪宣伝センター機関紙会館

| | | |
|-------|-------------------------------------|-----|
| 参加申込書 | 氏名 | 団体名 |
| | 連絡先 | |
| | 住所 | TEL |
| | 第97回戦跡ウォーキング友ヶ島コースに参加します。 2021年 月 日 | |